



はじめに

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成について説明します。さらに、関連製品およびサービスの詳細情報の入手方法についても説明します。具体的な内容は、次のとおりです。

- [目的 \(p.xi\)](#)
- [対象読者 \(p.xii\)](#)
- [範囲 \(p.xii\)](#)
- [マニュアルの構成 \(p.xiii\)](#)
- [表記法 \(p.xiii\)](#)
- [関連資料 \(p.xiv\)](#)
- [マニュアルの入手方法 \(p.xv\)](#)
- [テクニカルサポート \(p.xvi\)](#)
- [その他の資料および情報の入手方法 \(p.xviii\)](#)

目的

このマニュアルは、ケーブルヘッドエンドまたはディストリビューションハブで Cisco uBR 3x10 RF スイッチを設置してケーブル接続する場合に、ガイドブックとして使用してください。

対象読者

このマニュアルは、ケーブルヘッドエンドまたはディストリビューションハブにおいて、Cisco uBR 3x10 RF スイッチおよび関連機器の設置、接続を担当するケーブルシステムの導入担当者および技術者が対象です。ケーブルシステムの導入担当者および技術者は、ケーブルプラントの基本動作パラメータおよびサービスを十分に理解する必要があります。



警告

この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。
Statement 1030



ヒント

警告の各国語版については、各警告の最後に記載されているステートメント番号 (Statement 1030 など) を基に、『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco RF Switch*』で参照できます。

範囲

このマニュアルでは、Cisco uBR 3x10 RF スイッチの取り付けおよびケーブル接続について説明します。Cisco uBR 3x10 RF スイッチの設定情報を扱っているシスコの関連資料については、「[関連資料](#)」(p.xiv) を参照してください。

マニュアルの構成

このハードウェア インストレーション ガイドは、次の章および付録からなります。

章タイトル	説明
第 1 章「Cisco uBR 3x10 RF スイッチの概要」	Cisco uBR 3x10 RF スイッチのシャーシおよびコンポーネントについて説明し、サポートされるシステム構成を紹介しします。
第 2 章「インストレーションの準備」	安全上の注意事項、ツール、および設置場所の準備に必要なその他の機材について説明しします。
第 3 章「Cisco RF スイッチの設置」	シャーシにケーブルを取り付けて接続する手順について説明しします。
第 4 章「RF スイッチおよび Cisco uBR10012 CMTS ケーブルインターフェイスラインカードのケーブル接続」	Cisco uBR10012 CMTS 環境で Cisco uBR 3x10 RF スイッチケーブル ネットワーク冗長ケーブルを接続する手順について説明しします。
第 6 章「トラブルシューティング」	Cisco uBR 3x10 RF スイッチの基本的なトラブルシューティングについて説明しします。
付録 A「仕様およびコンポーネントの部品番号」	Cisco uBR 3x10 RF スイッチのシステム仕様を紹介しします。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。

警告の定義



警告

安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。警告の各国語版については、各警告の最後に記載されているステートメント番号を基に、各国語で記述された安全上の警告（装置に付属）を参照してください。 **Statement 1071**

これらの注意事項を保存しておいてください。

関連資料

HA（ハイ アベイラビリティ）については、次の資料を参照してください。

- 『*N+1 Redundancy Using the Cisco RF Switch*』。URL は次のとおりです。
http://www.cisco.com/en/US/partner/tech/tk86/tk804/technologies_tech_note09186a0080204374.shtml
- 『*N+1 Solution for the uBR10012*』。URL は次のとおりです。
http://www.cisco.com/en/US/partner/products/hw/cable/ps2209/products_tech_note09186a00801f7638.shtml
- 『*N+1 Solution for the uBR7200 with MC28C or MC16x Cards*』。URL は次のとおりです。
http://www.cisco.com/en/US/customer/tech/tk86/tk804/technologies_tech_note09186a0080205618.shtml
- 『*N+1 Redundancy using the VCom HD4040 Upconverter*』。URL は次のとおりです。
http://www.cisco.com/en/US/customer/tech/tk86/tk804/technologies_tech_note09186a00801f7622.shtml
- 『*N+1 Feature Updates (N+1/5x20 and N+1/CLI sync)*』。URL は次のとおりです。
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/cab_rout/cmtsfg/index.htm
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/cable/ps2217/products_configuration_guide_chapter09186a008015096c.html
- 『*Cisco Cable Modem Termination System Feature Guide*』の「*N+1 Redundancy for the Cisco CMTS*」の章。URL は次のとおりです。
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/cable/ps2217/products_feature_guide09186a008015096c.html

インストレーションについては、次の資料を参照してください。

- 『*Rack-Mounting the Cisco RF Switch with the Cisco uBR10012 CMTS*』。URL は次のとおりです。
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/rfswitch/index.htm>
- 『*Rack-Mounting the Cisco RF Switch with the Cisco uBR7246VXR CMTS*』。URL は次のとおりです。
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/rfswitch/index.htm>
- 『*Cabling the Cisco uBR 3x10 RF Switch*』。URL は次のとおりです。
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/rfswitch/index.htm>
- VCom HD4040 シリーズ IF/RF アップコンバータについては、次の URL を参照してください。
<http://www.vcom.com>

その他の情報については、次の資料を参照してください。

- 『*Cisco uBR 3x10 Switch Documentation Roadmap*』。次の URL を参照してください。
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/rfswitch/rdmp310.htm>
- 『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco RF Switch*』。次の URL を参照してください。
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/rfswitch/rfs_rcsi.htm
- 保証については、次の URL を参照してください。
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpkc/cetrans.htm

マニュアルの入手方法

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、Cisco.com で入手できます。また、テクニカル サポートおよびその他のテクニカル リソースは、さまざまな方法で入手できます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

Cisco.com

シスコの最新のマニュアルは、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

<http://www.cisco.com/jp>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

マニュアルの発注方法

マニュアルの発注方法については、次の URL にアクセスしてください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpcck/pdi.htm

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco.com (Cisco Direct Customer) に登録されている場合、Ordering ツールからシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/index.shtml>

- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

テクニカル サポート

Cisco Technical Support では、シスコシステムズとサービス契約を結んでいるお客様、パートナー、リセラー、販売店を対象として、評価の高い 24 時間体制のテクニカル サポートを提供しています。Cisco.com の Cisco Technical Support Web サイトでは、広範囲にわたるオンラインでのサポート リソースを提供しています。さらに、Technical Assistance Center (TAC) では、電話でのサポートも提供しています。シスコシステムズとサービス契約を結んでいない場合は、リセラーにお問い合わせください。

Cisco Technical Support Web サイト

Cisco Technical Support Web サイトでは、オンラインで資料やツールを利用して、トラブルシューティングやシスコ製品およびテクノロジーに関する技術上の問題の解決に役立てることができます。Cisco Technical Support Web サイトは、1 年中いつでも利用できます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport>

Cisco Technical Support Web サイト上のツールにアクセスする際は、いずれも Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL で登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

Service Request ツールの使用

オンラインの TAC Service Request ツールを使えば、S3 および S4 の問題について最も迅速にテクニカル サポートを受けられます (ネットワークの障害が軽微である場合、あるいは製品情報が必要な場合)。TAC Service Request ツールに状況を入力すると、推奨される解決方法が自動的に提示されます。これらの推奨リソースを使用しても問題が解決しない場合は、TAC の技術者が対応します。TAC Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

問題が S1 または S2 であるか、インターネットにアクセスできない場合は、電話で TAC にご連絡ください (運用中のネットワークがダウンした場合、あるいは重大な障害が発生した場合)。S1 および S2 の問題には TAC の技術者がただちに対応し、業務を円滑に運営できるよう支援します。

電話でテクニカル サポートを受ける際は、次の番号のいずれかをご使用ください。

アジア太平洋 : +61 2 8446 7411 (オーストラリア : 1 800 805 227)

EMEA : +32 2 704 55 55

米国 : 1 800 553 2447

TAC の連絡先一覧については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport/contacts>

問題の重大度の定義

すべての問題を標準形式で報告するために、問題の重大度を定義しました。

重大度 1 (S1) — ネットワークがダウンし、業務に致命的な損害が発生する場合。24 時間体制であらゆる手段を使用して問題の解決にあたります。

重大度 2 (S2) — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下、またはシスコ製品のパフォーマンス低下により業務に重大な影響がある場合。通常の業務時間内にフルタイムで問題の解決にあたります。

重大度 3 (S3) — ネットワークのパフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用が機能している場合。通常の業務時間内にサービスの復旧を行います。

重大度 4 (S4) — シスコ製品の機能、インストレーション、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要で、業務への影響がほとんどまたはまったくない場合。

その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手できます。

- Cisco Marketplace では、シスコのさまざまな書籍、リファレンス ガイド、ロゴ商品を提供しています。シスコストアである Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- 『Cisco Product Catalog』には、シスコシステムズが提供するネットワーク製品のほか、発注方法やカスタマー サポート サービスについての情報が記載されています。『Cisco Product Catalog』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://cisco.com/univercd/cc/td/doc/pcat/>
- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を幅広く発行しています。初心者から上級者まで、さまざまな読者向けの出版物があります。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.ciscopress.com>
- 『Packet』は、シスコシステムズが発行するテクニカル ユーザ向けの季刊誌で、インターネットやネットワークへの投資を最大限に活用するのに役立ちます。『Packet』には、ネットワーク分野の最新動向、テクノロジーの進展、およびシスコの製品やソリューションに関する記事をはじめ、ネットワークの配置やトラブルシューティングのヒント、設定例、お客様の事例研究、認定やトレーニングに関する情報、および多数の詳細なオンラインリソースへのリンクが盛り込まれています。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/packet>
- 『iQ Magazine』は、シスコのテクノロジーを使って収益の増加、ビジネス効率の向上、およびサービスの拡大を図る方法について学ぶことを目的とした、シスコシステムズが発行する成長企業向けの季刊誌です。この季刊誌は、実際の事例研究や事業戦略を用いて、これら企業が直面するさまざまな課題や、問題解決の糸口となるテクノロジーを明確化し、テクノロジーの投資に関して読者が正しい決断を行う手助けをします。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>
- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコシステムズが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/ipj>
- シスコシステムズは最高水準のネットワーク関連のトレーニングを実施しています。トレーニングの最新情報については、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>